

令和5年度 第55回 全国高等学校選抜ホッケー大会

Supported by 損保ジャパン

実施要項

- 【主催】 (公社) 日本ホッケー協会
- 【共催】 (公財) 全国高等学校体育連盟
- 【主管】 (公財) 全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 (一社) 東京都ホッケー協会 山梨県ホッケー協会
東京都高等学校体育連盟ホッケー専門部 山梨県高等学校体育連盟ホッケー専門部
- 【後援】 スポーツ庁 東京都 山梨県 東京都教育委員会 山梨県教育委員会
(公財) 東京都体育協会 公益財団法人山梨県スポーツ協会 甲府市 南アルプス市
東京都高等学校体育連盟 山梨県高等学校体育連盟 損害保険ジャパン株式会社

1. 期日・会場

<監督主将会議> 令和5年12月22日(金) 14:00～
男子) 大井ホッケー競技場 会議室

女子) 桃源文化会館

<開会式> 令和5年12月22日(金) 15:00～
男子) 大井ホッケー競技場 会議室

女子) 桃源文化会館

<競技> 令和5年12月23日(土)～27日(水)

- ・大井ホッケー競技場(2面)

(東京都品川区八潮4丁目)

- ・山梨学院ホッケースタジアム

(山梨県甲府市酒折1丁目18-6 Tel.055-226-6470)

- ・山梨県立白根高等学校第2運動場

(山梨県南アルプス市上今諏訪850-1 Tel.055-284-3031)

12月23日(土)	12月24日(日)	12月25日(月)	12月26日(火)	12月27日(水)
男女1回戦	男女2回戦	男女準々決勝	男女準決勝	男女決勝
16試合	16試合	8試合	4試合	2試合

<閉会式> 令和5年12月27日(水) 決勝戦終了後
大井ホッケー競技場

2. 競技規則 2023年度(公社)日本ホッケー協会競技規則による。

3. 競技時間

1クォーター	クォーター間	2クォーター	ハーフタイム	3クォーター	クォーター間	4クォーター
15分	2分	15分	10分	15分	2分	15分

4. 競技方法 トーナメント方式による。3位決定戦は行わない。

5. 引率・監督

①引率責任者は、校長の認める当該高校教員とする。

②監督は学校が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。

ただし、各都道府県における規定がさだめられ、引率・監督等がこの基準により限定された範囲であれば、その規定に従うことを原則とする。

- ③同一大会における複数のチームにわたる監督・コーチの兼任は認めない。全国大会の予選会もその同一大会とみなす。すなわちブロック大会で男子チームの監督・コーチで大会参加登録した人は、たとえブロック予選会で敗退したとしても、全国大会の女子チームの監督・コーチとして登録することはできない。
- ④参加チーム・競技役員は（公社）日本ホッケー協会発行、2023年度競技運営規程付属書4・5の「行動規範確認書」を監督主将会議の受付で提出すること。

6. 参加資格

- ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- ②2023年度（公社）日本ホッケー協会・高等学校の部に登録を完了しているチームであり、かつ各都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
- ③全国ブロック（以下ブロック）において、選抜委員会の推薦によりブロック代表になったチーム、および開催地代表チームであること。
- ④（ア）年齢は、平成16年4月1日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- ⑤チームの構成は、引率責任者1名、監督1名、選手18名、合計20名とする。但し、コーチ1名、フィジオ2名（又は手当てををする者2名）、ベンチアシスタント2名を追加することができる。選手は、第1学年から第3学年とする。
- ⑥外国人留学生の参加については、エントリー数18名に対して3名以内とする。ただし、試合の出場は2名以内とする。
- ⑦チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- ⑧統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- ⑨転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住など止むを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- ⑩出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在籍する学校の校長及び、所属する高体連会長の承認を必要とする。
- ⑪参加資格の特例
 - （ア）前記①、②に定める生徒以外で、当該競技要項により大会の参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。
 - （イ）前記④の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

7. 参加制限 各ブロックの出場チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	計
男子	1	2	3	4	2	4	3	2	2	1	24
女子	1	2	2	4	3	4	2	2	3	1	24

男子：前年度優勝枠（中国）・前年度準優勝枠（北信越）に1枠プラス

東日本枠（北信越）・西日本枠（近畿）に1枠プラス

女子：前年度優勝枠（北信越）・前年度準優勝枠（北信越）に1枠プラス

東日本枠（北信越）・西日本枠（近畿）に1枠プラス

※北信越ブロック準優勝枠の返上があり、令和5年度全国高等学校体育連盟ホッケー専門部全国委員会において前年度3位校ブロック（東海・近畿）による抽選の結果、東海ブロックに1枠増と決定。

8. 参加申込

- (1) 参加申込みは、別紙「参加申込書」に所要事項を記入の上、所属学校長の承認を受け、下記期日までに[A]宛に郵送（原本）とメール（データ）で申し込むこと。同時期に[B]宛に参加申込書（データ）をメールにて送付のこと。また同時に参加料を下記の口座へ納入すること。
- (2) 参加料 45,000円
- (3) 申込期限 令和5年11月20日（月） 必着

(4) 申込先

[A] (参加申込書〔原本・データ〕送付先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
公益社団法人日本ホッケー協会事務局 TEL 03-6812-9200
(E-mail) info@japan-hockey.org

[B] (参加申込書〔データ〕・行動規範確認書・選手変更届〔FAX・メール〕)送付先

〒357-0032 埼玉県飯能市本町17-13 埼玉県立飯能高等学校
第55回全国高等学校選抜ホッケー大会事務局
担当 藤井 靖士 TEL 042-973-4191 携帯 090-1096-2639
FAX 042-975-1023
E-mail fujii23nene@yahoo.co.jp

(5) 振込先

(振込先口座番号) 埼玉りそな銀行 飯能支店 〈普通〉4987454 (振込先口座名義) 全国高等学校選抜ホッケー大会 実行委員会 事務局 藤井 靖士

9. 表彰 優勝校及び準優勝校、第3位校に賞状を授与する。
- | | | |
|-----------|---------------|--------|
| (優勝) | (公社)日本ホッケー協会杯 | (持ち回り) |
| | 優勝旗(全国高体連) | (持ち回り) |
| | 全国高等学校体育連盟会長盾 | (持ち回り) |
| (準優勝・第3位) | 全国高等学校体育連盟会長盾 | (持ち回り) |

10. 組合せ抽選

令和5年11月22日(水)に開催ブロック常任委員、副部長2名、日本ホッケー協会役員立ち合いのもと抽選を行う。

11. 宿泊/弁当

○申込方法

必ず指定旅行業者の斡旋を受けること。

申込は所定の用紙により、宿泊要項に従って申し込むこと。

申込期限は、令和5年11月24日(金)必着とする。

12. 医療費負担区分

開催地が負担する医療費に要する経費は、救護を行う応急処置に要する経費とし、その他の医療費については受療者が負担するものとする。

なお、日本体育・学校保健センター加入者については、同法により処置する。

13. 交通

バス等による計画輸送は行わない。

14. 連絡事項(その他)

①参加申込後、参加者に変更が生じた場合は、所定の用紙により下記のとおり届け出するものとし、それ以降の変更は認めない。また、背番号の変更は認めない。

郵送・FAX・メールの場合：令和5年12月20日(水)17:00までに申込先「7.(4)[B]」送付し手続きを完了すること。

但し、FAX・メールの場合は原本(学校長印有)を監督・主将会議前の受け付け時に提出すること。

- ②試合に際しては各校のユニフォームを着用し、大会期間中は選手の背番号は変更しないこと。ユニフォームについては、各自2枚(色の異なるもの、ストッキングを含む)を用意し、2着とも試合会場に持参すること。なお、ユニフォームの色については事前に確認するため(試合前の混乱を避けるため)、監督・主将会議に2セットのユニフォーム(ゴールキーパー用を含む)を持参すること。
- ③登録選手は、マウスガードの装着を義務とする。但し、装着ができない場合には別途定める規定に準ずること。

【大会参加の別途に定める規定】

1. 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 次の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア. 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学年、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場を認められ全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件
 - ア. 全国高等学校総合選手権開催基準事項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。